

教育事業別報告書

事業名	地域力向上事業「なすかしの森 チャレンジキャンプ」
趣 旨	20名の小学生がボランティアの若者と9日間にわたって地域の自然や文化、施設や人材等の特色を生かした様々な活動に集団で挑戦する過程で、自分で考えて行動する力、仲間に対する思いやりや助け合う心、身近な方々や社会に対する感謝の気持ち、忍耐力等を育てていく。また、地元那須甲子の地域教育力を最大限に生かし、郷土に目を向けられる心情を育てる。
期 間	平成30年7月28日(土)～8月5日(日) 8泊9日
募集人員 (募集結果)	小学5・6年生 20名 応募総数31名 参加者人数20名(小学5年生7名, 小学6年生13名)

① 事業の特色

8泊9日の活動を「挑戦へ向けて【キャンプトレーニング】」「山へのチャレンジ【那須連山縦走登山】」「挑戦を終えて【発表会】」の3つのステージに分け、それぞれ関連・発展性のある目標をステージごとに立てることにより、今までの自分よりもステップアップできるように学んでいった。全体テーマを『この夏が君を変える!』と称し、初めての体験活動や体力的に厳しい活動に挑戦するとともに他者との関わりを学びながら、思いやりや協力することの大切さなどを実感し、日常に戻ってからの目標を発表した。また、地域の教育力や那須甲子の自然を最大限に活かしたプログラムを展開することができた。



【キャンプトレーニング】



【那須岳縦走登山】



【三本槍岳登頂写真】



【KP法での発表】

② 事業の成果と課題

<事業の成果>

- ・キャンプトレーニングでは、一人一人テント設営の仕方やガスバーナーの使い方を習得し、登山の楽しさや野外炊事の楽しさを体験することができた。
- ・2泊3日の那須縦走登山では、重いザックを背負いチームで協力し励まし合いながら、体調不良者も出ずに全員が無事にゴールすることができた。
- ・まとめの活動では、毎日のふり返りを通して、このキャンプで学んだことやこれからの自分の生き方について考えるよい機会となった。
- ・別れのつどいでは、KP法(紙芝居プレゼンテーション法)を活用し、自分の想いを簡潔にまとめ発表するなど、自己表現力の向上が図られた。
- ・地域に住んで活躍されている様々な方々のサポートや話を頂くことで、今まで自分の知らなかった体験活動や世界を知ることができ、有意義に活動することができた。(沢登り、登山の話、熊撃ちの話)

<事業の課題>

- ・事業のメイン活動である那須岳縦走登山を昨年度から1泊増やし2泊3日で実施したが、参加者の体力や山中での安全管理上不安が残った。
- ・ボランティアをボランティア養成研修に参加した学生を中心に募集を行ったが、時期的に定期考査や学期末と重なり、数名の学生のみになってしまった。今後、日程の検討も必要である。

(企画指導専門職 西村 孝幸)

